

暗号資産関連株式ファンド

<愛称：シークレット・コード>

追加型投信／内外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主としてマザーファンドへの投資を通じて、世界の金融商品取引所（わが国および新興国を含みます。）に上場する株式（上場予定を含みます。）の中から、暗号資産に関連するビジネスを行う企業へ実質的に投資を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2025年7月31日～2026年7月10日

第1期	決算日：2026年7月10日	
第1期末 (2026年7月10日)	基準価額	13,646円
	純資産総額	24,401百万円
第1期	騰落率	36.5%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

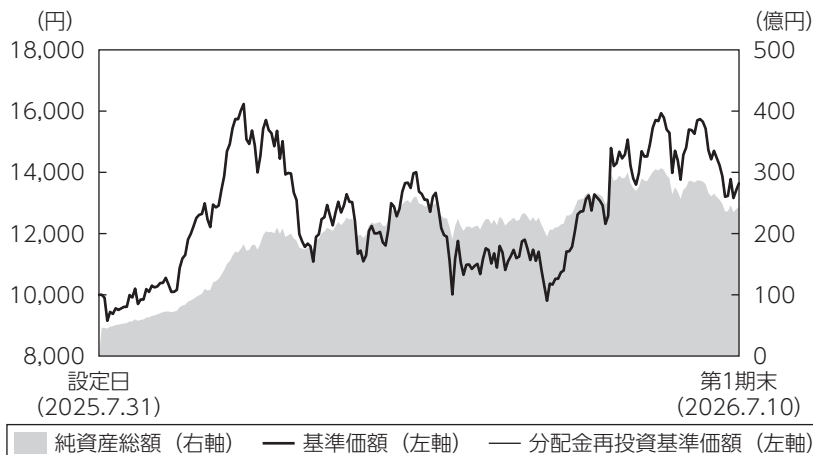
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



設 定 日： 10,000円

第 1 期 末： 13,646円

(既払分配金 0円)

騰 落 率： 36.5%

(分配金再投資ベース)

(注) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

米国における利下げ政策やハイテク株の堅調な企業業績に支えられグローバル株式市場が上昇したことが、当ファンドの基準価額にプラスに寄与しました。当ファンドで保有している暗号資産関連株式は、旺盛なAI需要を背景に、AI関連企業向けにデータセンターを提供するマイニング企業を中心に株価が大きく上昇しました。また、米ドルなどの主要通貨が円に対して上昇したこともプラス要因となりました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	(2025年7月31日 ～2026年7月10日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	240円	1.903%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,620円です。
（投信会社）	(131)	(1.040)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(105)	(0.832)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(4)	(0.031)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	25	0.197	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(25)	(0.197)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.003)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	4	0.032	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.028)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	269	2.134	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

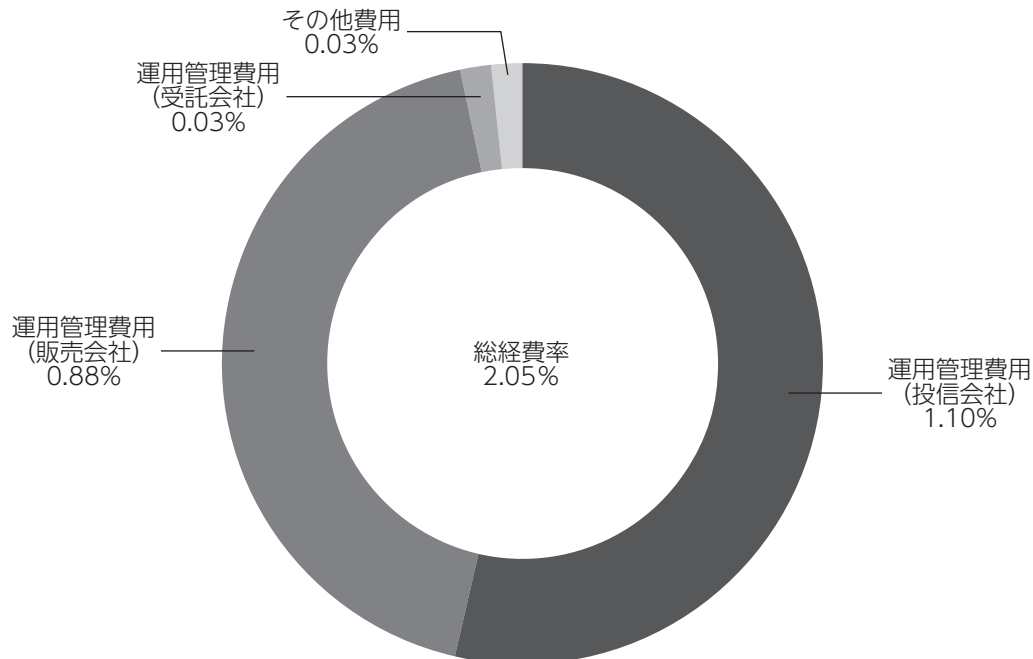
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.05%です。



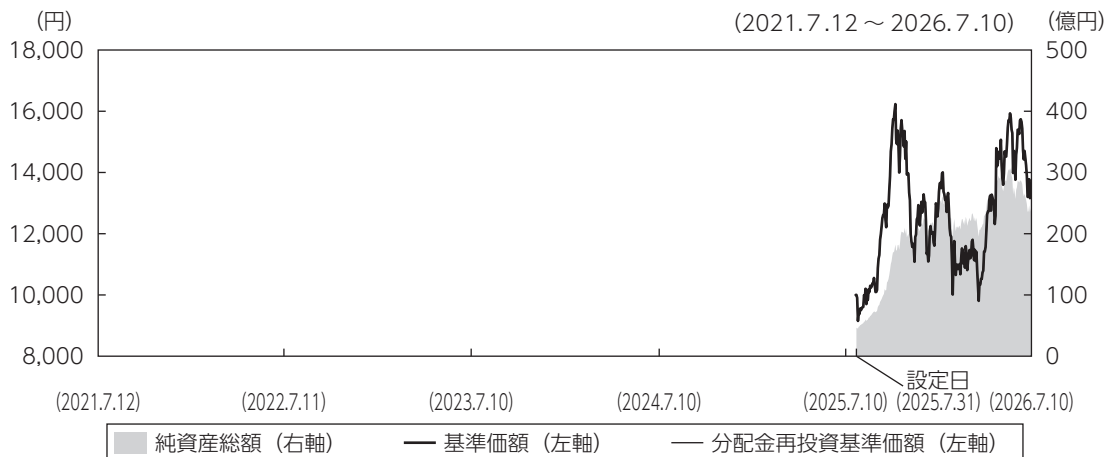
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

		2025年7月31日 設定日	2026年7月10日 決算日
基準価額 (分配落)	(円)	10,000	13,646
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	0
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	36.5
純資産総額	(百万円)	4,629	24,401

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。作成期初はF O M C（米連邦公開市場委員会）で利下げが決定されたことを受け上昇基調で推移しました。2026年に入ると、米F R B（米連邦準備理事会）による追加利下げ期待の後退や、米・イスラエルによるイラン攻撃を受けて、軍事衝突の長期化やホルムズ海峡封鎖によるインフレ再燃が懸念され、一時下落しました。期末にかけては和平交渉の進展への期待や堅調な企業業績を受け、反発しました。

為替市場では米ドルなど主要通貨に対して円安が進みました。F R Bが利下げを開始したものの、日銀の利上げペースが緩やかだったことから円高は限定的でした。高市政権誕生後は、財政拡張懸念も円安要因となりました。年初から2026年5月にかけて、日本政府・日銀による為替介入が意識され、一時的に大きく円高となる場面もみられましたが、中東情勢の緊迫化を受けた有事のドル買いや米利上げ観測を受けて緩やかに円安ドル高が進行しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

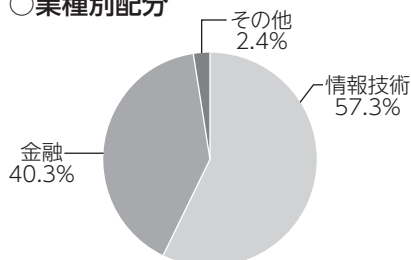
暗号資産関連株式マザーファンドの組入比率は期を通じて高位を維持するよう運用しました。

●暗号資産関連株式マザーファンド

当ファンドは、暗号資産に関連するビジネスの発展から恩恵を受ける企業のなかから、成長が期待できる銘柄に投資を行いました。業種別では、A Iクラウド事業者等へ計算能力を提供するマイニング企業を主とする情報技術セクターや、暗号資産の取引量増加や機関投資家の参入による追い風が見込まれる金融セクターが大きな割合を占めました。

【運用状況】 2026年7月10日現在

○業種別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）業種は決算日時点でのG I C S（世界産業分類基準）によるものです。

（注3）現金等はその他として表示しています。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2025年7月31日 ～2026年7月10日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	3,646円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、暗号資産関連株式マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●暗号資産関連株式マザーファンド

暗号資産関連株式は、成長サイクルの初期段階にあるとみています。機関投資家の参入や新たな消費者層の拡がりに支えられ、長期的には金融システムのインフラとして発展していくことが期待されています。当ファンドでは引き続き、差別化された技術や規制への対応力があり、高い競争優位性や収益性、そして強固なバランスシートを有する高クオリティ銘柄に注目して投資する方針です。

お知らせ

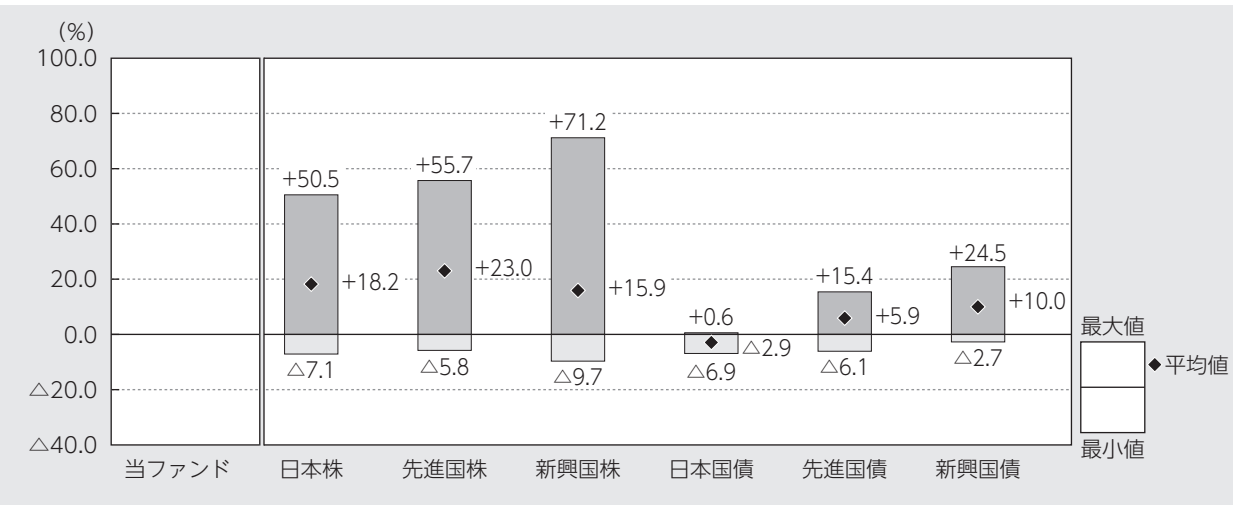
約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「暗号資産関連株式マザーファンド」において、「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

(2026年4月1日)

当ファンドの概要		
商 品 分 類	追加型投信／内外／株式	
信 託 期 間	2025年7月31日から2046年7月10日までです。	
運 用 方 針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。	
主要投資対象	暗号資産関連株式 フ ァ ン ド	暗号資産関連株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。
	暗号資産関連株式 マザーファンド	世界の金融商品取引所（わが国および新興国を含みます。）に上場する株式（上場予定を含みます。） ^(*) を主要投資対象とします。 ^(*) D R（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
運 用 方 法	主として、マザーファンドへの投資を通じて、世界の金融商品取引所に上場する株式へ実質的に投資を行います。なお、マザーファンドの組入比率は、原則として高位を維持します。 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持します。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ボトムアップ・リサーチにより世界中の金融商品取引所に上場する企業の中から暗号資産に関連するビジネスを行う企業を発掘します。 マザーファンドの運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限の一部（株式等の運用の指図に関する権限）を委託します。	
分 配 方 針	年1回の決算時（毎年7月10日（休業日の場合は翌営業日））に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンド : 2026年6月末現在、設定後1年を経過していないため、データはありません。

代表的な資産クラス : 2021年7月～2026年6月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

*各指数については後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

当ファンドのデータ

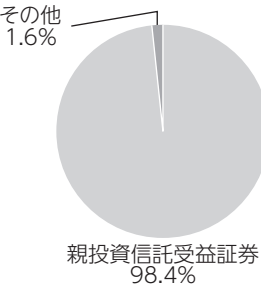
当ファンドの組入資産の内容（2026年7月10日現在）

◆組入ファンド等 (組入ファンド数：1 ファンド)

	当期末
	2026年7月10日
暗号資産関連株式マザーファンド	98.4%
その他	1.6

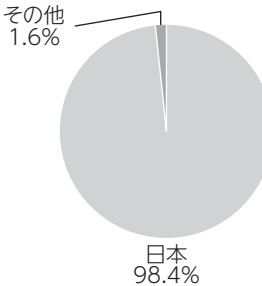
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆資産別配分

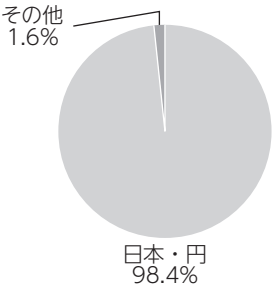


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

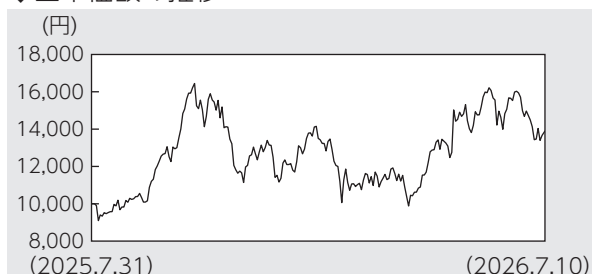
項目	当期末
	2026年7月10日
純資産総額	24,401,023,268円
受益権総口数	17,881,157,380口
1 万口当たり基準価額	13,646円

(注) 当期中における追加設定元本額は18,803,689,807円、同解約元本額は5,551,937,511円です。

組入ファンドの概要

【暗号資産関連株式マザーファンド】（計算期間 2025年7月31日～2026年7月10日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

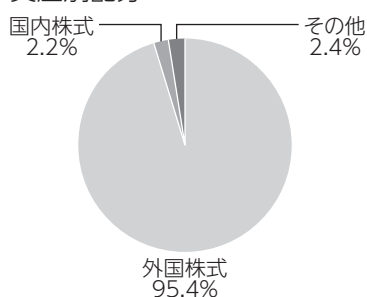
銘柄名	通貨	比率
HUT 8 CORP	アメリカ・ドル	5.5%
TERAWULF INC	アメリカ・ドル	5.4
RIOT PLATFORMS INC	アメリカ・ドル	5.3
CIPHER DIGITAL INC	アメリカ・ドル	5.2
APPLIED DIGITAL CORP	アメリカ・ドル	5.0
ROBINHOOD MARKETS INC	アメリカ・ドル	4.8
IREN LTD	アメリカ・ドル	4.7
BLOCK INC	アメリカ・ドル	4.4
CORE SCIENTIFIC INC	アメリカ・ドル	4.3
COINBASE GLOBAL INC	アメリカ・ドル	4.0
組入銘柄数	41銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

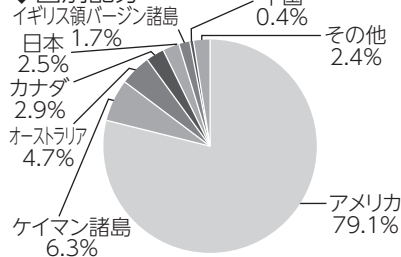
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	25円 (25)	0.199% (0.199)
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.003 (0.003)
(c) その他費用 (保管費用)	4 (4)	0.029 (0.028)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	29	0.231

期中の平均基準価額は12,745円です。

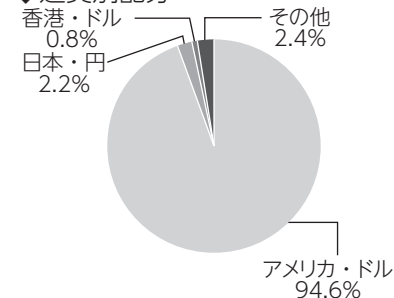
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

(注6) 現金等はその他として表示しています。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。